

平成28年
1月1日発行
第40号

香取市社会福祉協議会 福祉コミュニケーション

「みんなで支え合うあたたかい地域づくり」

ふれあいネットワーク

社協かとり通信



発行：社会福祉法人 香取市社会福祉協議会
編集：香取市社会福祉協議会広報委員会
〒287-0001 香取市佐原口2116-1
tel 0478-54-4410 fax 0478-54-4797
小見川支所…tel 83-7071 山田支所…tel 78-1056 栗源支所…tel 75-2118 URL:http://www.katorishakyo.jp/



新年の ごあいさつ



香取市社会福祉協議会
会長 菅谷 長藏

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
日頃より、社会福祉協議会の活動に温かいご支援とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。
さて、我が国の経済は依然足踏み状態で、私達の生活が上向いていると感じられるのは、まだまだなようです。
このような中、私達の暮らしにおいては、生活困窮者の増加や格差の広がりなどが問題となっておりますが、とりわけ少子高齢化に伴う問題は、日本の将来を大きく左右する問題です。
昨年政府は、2025年には、認知症患者が約700万人（高齢者の約5人に1人）にまで増加するとの推計を発表し、介護保険制度の改正では、地域支援事業を充実させ、多様な介護予防・生活支援サービスの拡充をはかることが盛り込まれました。
本会も、皆様が明るくいつまでも元気で暮らしていけるよう、高齢者の生活を地域で支える仕組みづくりを進め、新たな地域支援事業において役割を発揮し、「認知症高齢者」の予防対策に力を入れ、行政及び地区社会福祉協議会、各関係団体、ボランティア等と連携し取り組んでまいります。
今後も「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」の実現に向け、役職員一同、一丸となって邁進して参りますので、市民の皆様のご協力とご指導を賜りたくお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして幸せな年でありますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



第7回

ふれあいスポーツ大会開催

10月30日、香取市民体育館を会場に「第7回ふれあいスポーツ大会」を開催し、市内の障害者施設や団体に所属している方々やボランティアなど総勢300人以上が参加されました。

この大会は、スポーツを通じ障害を持つ方々と健常者が一体となって心の交流を図り、ふれあいの輪を広げ障害を持つ方の社会参加を推進する目的で実施しています。

毎年恒例のパン食い競争では、今年は何味のパンがあるのかなど楽しみにされている方もいて、和やかな雰囲気の中で開催することができました。

また、市内のライオンズクラブの皆様よりこの大会を開催するにあたり協賛をいただき、昨年に引き続き（株）ファイブ、道の駅水の郷さわらより参加者全員にバナナが配布されました。

ご協力団体・ボランティア 水面の会・レインボーグループ・喜楽会・西地区婦人ボランティア・手話サークル千の風・おもちゃ図書館どんぐり・千葉萌陽高校ボランティア部・新宿地区社会福祉協議会・香取ネットワーク ほか

結果発表

チーム名	施設・団体名	順位
し ろ	香取市身体障害者福祉会	1位
み ど り	香取市手をつなぐ親の会・香取市地域活動支援センターおみがわ	2位
あ お	風の郷厚生園	3位
き い ろ	香取市地域活動支援センターあけぼの園	4位
ピ ン ク	やまだ福祉文庫自然	5位
あ か	大根根旭出福祉園	6位
むらさき	佐原聖家族園・希望之家・いずみの家	6位

※6位は同点です



第65回 千葉県社会福祉大会

11月13日青葉の森公園芸術文化ホールにて開催された第65回千葉県社会福祉大会において下記の方々が千葉県社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。
(敬称略)

千葉県社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員功労者

岩佐 忠雄 (伊地山) 菅谷 和恵 (小見川)
高安 弘明 (津宮) 鈴木 康子 (津宮)
濱田 彰 (八筋川)

社会福祉施設・団体関係職員功労者

鏑本 玲子 (新島保育所)
篠塚 稔子 (小見川中央保育所)
加賀谷美佐子 (香取保育所)
萩原 恵子 (東大戸保育所)
服部 明子 (府馬保育園)
日下部 恵子 (府馬保育園)
小林 かつ子 (社会福祉法人 東総あやめ会)
高塚 雅由 (特別養護老人ホーム 東総あやめ苑)



共同募金へのご協力 ありがとうございました

10月から12月にかけて共同募金活動を実施し、市民の皆様をはじめ大勢の方々からたくさんの募金が寄せられました。また各区で行われたイベント会場では街頭募金も実施し大勢の方々にご協力いただきました。ありがとうございました。共同募金の実績は次号でお知らせいたします。

11月3日



山田ふれあいまつり

11月8日



おみがわYOSAKOIふるさとまつり

11月15日



栗源ふるさとも祭

11月22日



ふるさとフェスタさわら

「日常生活自立支援事業」

日常生活を送るうえで判断能力が不十分な人が、適切な福祉サービスを選び、対等な関係で利用し、地域で安心して暮らせるように支援する福祉サービスです。

どうやって利用するの？

1

相談

社会福祉協議会にご相談下さい
担当職員（専門員といいます）
が訪問いたします。



2

申し込み

申し込みの意思の確認をいたします
困りごとや、希望などを聞き取りながらサービスの
説明をし契約の意思を確かめます。契約の可否については、
契約締結審査会に委ねることになります。



3

支援計画の作成

支援計画書をつくります
お手伝いする内容や回数など本人と
一緒に考えて計画書をつくります。



4

契約

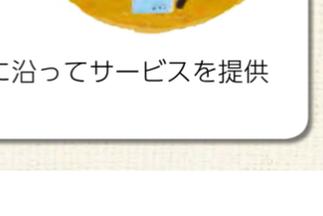
契約を結びます
サービスの内容や、利用料などを確認し
社会福祉協議会と契約を交わします。



5

サービスの開始

サービスを開始します
担当職員（生活支援員）が支援計画に沿ってサービスを提供
いたします。



このコーナーは知っていれば得をする、
社会制度と福祉サービスを紹介してい
きます。今後のみなさまの生活にお役立
てください。

どんなサービスがあるの？

■福祉サービス利用援助サービス

- さまざまな福祉サービスの利用に関する情報の提供・相談
- 福祉サービスの利用における申し込み、契約の手伝い
- 福祉サービスに関する苦情を解決するための手続き



■日常的な金銭管理サービス

- 福祉サービスの利用料金の支払い代行
- 公共料金や家賃の支払い、年金や福祉手
当の受領の手続き
- 日常生活に使用する通帳を預かり、入出
金の手伝い



■書類等預かりサービス

- 預金通帳や実印、証書（年金証書、契約書、
権利書など）を安全な場所で保管



サービス利用の費用は？

相談または支援計画の作成は無料です

契約後のサービス開始から有料となり、年会費や1回の支援時間に
応じた利用料や生活支援員の交通費などがかかります。生活保護法による被
保護者は全額免除となります。

ふれあい PICK UP!

まちのできごと

【山田地区】

高齢者グラウンドゴルフ大会&小学生との交流会

11月6日、八都小学校において高齢者約30人が集まり、八都小学区地区社協主催によるグラウンドゴルフ大会が開催されました。当日は天候にも恵まれ、8ホール3ラウンドをまわりホールインワンが21本もでた白熱した展開となりました。ゲーム終了後には、八都小児童の5・6年生が1チームに5～6人ずつ入り、8チームに分かれて高齢者と一緒にグラウンドゴルフを楽しみました。

授業の時間帯を利用した短い時間でしたが、有意義な世代間交流を図ることができ楽しいひと時を過ごすことができました。



よーし、入れるぞ！

【小見川地区】

男の料理教室

11月12日、小見川支所で開催している男の料理教室では、移動研修を行いました。丸の内タニタ食堂で素材の味を生かした健康的な薄味の食事をし、その後、浅草で雷おこし作りを体験しました。まず初めに、雷おこしの起原について説明を聞き、「家を起こす」「名を起こす」をかけた縁起物と喜ばれているとの説明がありました。手作りで作った雷おこしはとて

良い特別なお土産になったことでしょう。

そして、締めくくりは船橋にあるビール工場で喉を潤し、にこやかに研修を終えました。



雷おこし作りに熱が入る参加者

【栗源地区】

みんなで食べよう！ いも煮会

12月13日、栗源市民センターを会場に栗源地区社会福祉協議会主催「みんなで食べよう！いも煮会」が開催されました。

野外では焼きそばや豚汁、焼き芋、綿菓子、ポップコーンが用意され、3階ホールでは香取幸江ショーや地域の子もたちによる花笠音頭、豪華な賞品を用意した大抽選会などが行われ、会場は大いに賑わっていました。

会長の堀越克己さんは「これからも役員みんなでアイデアを出しながら地域を盛り上げていきたい」と語ってくれました。



子どもたちには綿菓子が人気

スポーツレクリエーション大会

10月15日、香取市民体育館を会場に香取地区身体障害者福祉会主催の「スポーツ大会」が開催されました。たくさん行われた競技の中でも、パラリンピックの正式種目であるボッチャが人気でした。ボッチャとは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

重度の障害者も参加することができ、楽しいひと時を過ごしました。



投げたボールに参加者の視線が集中

【小見川地区】

小見川西小学校福祉体験学習

10月21日、小見川西小学校4年生の福祉体験学習が行われました。千葉県社会福祉協議会の瀧澤先生を講師にお招きし、車イスや疑似体験セットを使って、高齢者の目線を体験していただきました。友達を車イスに乗せて段差を乗り越えたり、手と足に

おもりを付けて階段を上ったり、普段とは異なる視界を感じてもらえたかと思えます。未来を背負う子どもたち。体の不自由な人に優しい社会を創っていくためのささやかなヒントになれば幸いです。



説明を熱心に聞き入る小見川西小の児童

【佐原地区】

第13回 文化祭

11月17日・18日、ミニデイサービス参加者の皆さんの作品を展示した「第13回 文化祭」が谷中集会所にて開催されました。

今年で13年目を迎えた谷中ミニデイの開所から、ちょうど干支が一周したこととなります。会場には、透明ホースに和紙を巻いて作ったアクセサリーやエコキャップを使ったキーホルダー、木目込み額など、たくさんの作品が展示されました。ひとつひとつ細かい作業を地道に積み重ね、丁寧に仕上げられており、どれも非常に完成度の高い作品ばかりでした。当日は制作された皆さんも集まってくださっており、作品を見に来られた方々に、材料や作品の見どころなど、満面の笑みで説明していただきました。



力作が並ぶ会場



会費納入・寄付者紹介 会費納入・ご寄付ありがとうございました。※9月1日～11月30日

(敬称略・順不同、会費・寄付の単位は円)

一般会費	
新宿地区社協	249,600
本宿地区社協	923,500
賛助会費	
窪木敏雄	5,000
一般寄付	
大竹文子	120,000
シャルマン・シルバー・ダンスクラブ	100,000
匿名	100,000
伊藤恒雄	100,000
匿名	60,000
歌聲会	50,000
実川満	40,000

水郷カラオケ会	39,169
(株)ナリコー	30,018
マイレ本間フラスクール	
オミガワフラグループ同	30,000
(株)菅谷工務店	26,910
鳥光商店	12,818
フレンドリィ	10,000
荒井功	10,000
松林寺禅道会	10,000
生涯大学校かとり学友会	10,000
匿名	8,000
山田神生区祭礼	6,350
JAかとり水稲部会	5,600
本宮書道教室	5,554
山崎日出明	4,000
林嘉昭	4,000
本宮昇	2,000

あやめ薬局	1,660
小見川生涯学習課	39
香取市教育委員会生涯学習課	20

指定寄付

佐原ライオンズクラブ	20,000
小見川ライオンズクラブ	10,000
山田町ライオンズクラブ	10,000
栗源ライオンズクラブ	10,000

物品寄付 (件)

古切手	3
ボトルキャップ	61
プルタブ・アルミ缶	32
その他	40

第10回 香取市社会福祉大会 開催のお知らせ

香取市社会福祉大会を下記の日程で開催いたします。皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。

日時＝平成28年2月24日(水)

開場 午後0時30分

開会 午後1時

場所＝香取市佐原文化会館

内容＝●顕彰式 ●体験発表

●記念講演

「浜っ子と道産子の個性がぶつかるディベート漫才！」

出演／すず風にゃん子・金魚

「オネエ系タレントものまねショー」

出演／小林さちを

入場＝無料

お問い合わせ＝本所・支所



いつまでも元気で！ 健康フポイント アドバイス

認知症とは

いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態のことをいいます。高齢化社会の進行に伴って、認知症はますます身近な病気になることが予想されます。そこで、認知症について正しい知識を持つことが、とても重要になります。認知症は生活習慣の改善によってある程度予防が可能で、早期に発見して治療を行えば、進行を防ぐことができる病気です。認知症のことをよく知って、今から認知症を防ぐための生活を実践するように心がけましょう。

認知症になりやすい人は？

高齢になると食欲が低下して食事が減り、あっさりしたものを好むようになります。低栄養状態になると、脳が栄養不足になるだけでなく、脳内の細い血管が弱くなり、脳出血や脳梗塞が起こりやすくなるため、認知機能の低下が進みやすくなります。栄養をしっかり摂ることを心掛けましょう。

また、栄養状態は、体力や筋力とも関連しています。栄養状態が悪い人ほど歩幅が狭く、歩行スピードが遅い傾向があり、認知機能低下のリスクが高まることが判明しています。率先して外出しましょう。

「認知症について」

認知症予防の実践

1. 食生活

よく噛んで、ゆっくり時間をかけて食事をし、野菜・果物・青魚を摂取しましょう。

2. 運動

適度な運動は脳細胞を活性化し、認知症を防ぎます。まずは手軽なウォーキングから始めましょう。

3. 趣味・レクリエーション

思考力や創造力を刺激する趣味を持ちましょう。音楽・絵画・短歌・俳句・陶芸などがお勧めです。

4. 社会活動

地域の会合に参加するなど、外出する機会を増やし、ストレスをため込まないようにしましょう。

認知症は早期発見、予防が大切です。下記のチェックシートの質問をチェックしてみましょう。3つ以上あてはまった方は、専門医に相談してください(このチェックシートは認知症の診断をするものではありません)。

- 同じことを言ったり聞いたりする。
- 物の名前が出てこなくなった。
- 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた。
- 以前はあった関心や興味が失われた。
- だらしなくなった。
- 日課をしなくなった。
- 時間や場所の感覚が不確かになった。
- 慣れた所で道に迷った。
- 財布などを盗まれたという。
- ささいなことで怒りっぽくなった。
- 蛇口、ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった。
- 複雑なテレビドラマが理解できない。
- 夜中に急に起きだして騒いだ。

*国立長寿医療センターで使われているチェックリストより

寄付者の紹介



地域福祉のために、毎年ご寄付をいただく「生涯大学校かとり学友会」の皆さん

主な活動報告

- 10月 1日 心配ごと相談
- 30日 第7回 ふれあいスポーツ大会
- 11月 5日 心配ごと相談
- 12月 3日 心配ごと相談
- 4日 正副会長会議
- 7日 広報委員会
- 11日 第2回歳末たすけあい募金配分委員会

編集後記



輝かしい新年を迎えました。おめでとうございます。

香取市は今年4月に合併10周年を迎え、市の主催する各種事業の冠に「香取市合併10周年記念事業」とつくことでしょうか。社会福祉協議会も10年間の活動を礎にして、さらなる発展を目指していきます。

最近社会問題化している認知症対策や孤独死問題に市民が一致協力し、安否確認等の見守り活動を行い、安全で安心なまちづくりを推進し、「本当にこのまちに住んで良かった」と思われる暖かみのある香取市にしていきたいものです。今年も皆様のご協力をお願いいたします。

広報委員：小川 剛／本宮 敏雄
須田美恵子／橋本 吉之

ふれあいクイズ®

プレゼント付

「キーワードを探せ！」

ヒント／答えは紙面の中にあります

日常生活を送るうえで判断能力が不十分な人が、地域で安心して暮らせるように支援する福祉サービスとは何でしょうか？

日常生活〇〇支援事業

郵便はがきに〇〇にあてはまる文字を書いて、あなたの①氏名②年齢③職業④住所⑤電話番号⑥「ふれあい」を読んだ感想⑦福祉について知りたい情報を明記の上、下記までご応募ください。正解者の中から抽選で10名の方に図書券1,000円分をプレゼントいたします。

宛先／〒287-0001 香取市佐原口2116-1

香取市社会福祉協議会「ふれあいクイズ」係
応募の締め切り／平成28年1月31日(当日消印有効)

*当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます